

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也

～ 困が お かが やき 困んばる 学校 困う えんだん 「チーム北川」～

あたりまえのことを あたりまえにやる！

～『北川小学校 ABCD』の原則～



4月から取り組んでいる「北川小学校 ABCD」の原則。少しずつ、確実に定着しているなあと実感することが増えてきました。オープンスクール期間中、来校された方から「あいさつをよくしますね。」「そうじをよくしますね。」といったお言葉もいただきました。

確かに、通学時のあいさつも、元気で気持ちのよいものになっています。今日まであいさつ運動期間のため、児童会の運営委員の子どもたちが玄関前で登校する子どもたちを出迎えています。運営委員の笑顔で元気のよいあいさつに、登校した子も笑顔で元気よくあいさつを返します。

また、金曜日の朝に行う全校クリーンタイムでは、チャイムの合図を待たずに、自分たちで判断し、誘い合って校庭へ。出た子から草取り、落ち葉拾いを始めます。

あいさつやそうじで「つながる」子どもたち。見ている私たち教職員もうれしくなってきました。つながり合う姿は、本当にほほえましいものです。もっと心がつながり合うよう、

これからも指導を充実していきたいと思ひます。

少しずつ少しずつ、自然に、「あたりまえのことを あたりまえのようにやる」ことができるようになってきた子どもたち。これからも「北川小学校 ABCD」の原則を大切にしていきたいと思ひます。ご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

「お・は・し・も」の約束を守って行動！



「お」おさない ・ 「は」はしらない ・ 「し」しゃべらない ・ 「も」もどらない

27日(金)の2校時から、笠岡地区消防組合北出張所の方を講師としてお招きして避難訓練を行いました。家庭科室から出火という想定でしたが、子どもたちは「お・は・し・も」の約束をきちんと守って安全に避難していました。消防署の方のお話の中でも、子どもたちが約束を守って避難していたことをたくさんほめていただきました。

その後、6年生の代表が消化器による消火訓練を行いました。とても寒い中での避難訓練、消火訓練でしたが、どの子も最後まで意欲的に取り組むことができました。子どもたちは、消防署の方のお話をしっかりと聞き、あいさつや反応(返事や質問に対する発言など)もとてもよくできました。

最後に、消防車と救急車を見学させていただき、子どもたちは大喜びでした。4年生は、3校時の社会科の授業にもゲストとして消防署の方に参加していただきました。

これから冬本番を迎え、火災の危険も増していきます。学校や家庭でも火災予防に努めていきたいと思ひます。秋の火災予防週間の防火標語は、「無防備な心に 火災がかくれんぼ」でした。